



▲雪の感触を楽しむ来場者

リフトの運行状況や雪質はウェブサイトで調べることができます  
URL : <https://sanlaiva.com/>



幸せな年になりますように

郷土資料館体験学習「しめ飾り作り」

12/9

平成30年12月9日(日)、郷土資料館で『しめ飾り作り』(市教育委員会主催)を行いました。  
参加者は、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』のメンバーから指導を受けながら、同館周辺で採集されたスゲでしめ縄を作り、稲穂や松の枝などを装飾して、正月を彩る華やかなしめ飾りを完成させました。  
完成したしめ飾りを見せ合いながら、「しめ縄をうまく結えた」、「飾り付けのバランスが難しかった」などと感想を一人ずつ発表した参加者は、行く年を振り返り心を新たにしていました。



▲完成したしめ飾りを見せ合う参加者

初滑りを堪能

カルルス温泉サンライバスキー場オープン

12/15

平成30年12月15日(土)、カルルス温泉サンライバスキー場がオープンしました。

今季は、室蘭地方気象台による観測開始以来、2番目に遅い初雪であったため、雪不足によりオープンを延期する可能性もありましたが、数日前から降り続いた雪のおかげで、予定通りに今シーズンの営業を開始することができました。  
苫小牧市から友人と遊びに来ていた川上常弘(かわかみ なるひろ)さんは、「雪の感触を確かめることができました。これから温泉にも行くこうと思います」と初滑りを楽しんでいました。  
今季の営業は、3月21日(木)までを予定しています(営業時間は9時~16時)。



▲過去の事故を振り返りながら、飲酒運転根絶を誓った参加者



▲道路を挟んで行った『人と旗の波街頭啓発運動』

しない、させない、許さない

11/27

飲酒運転根絶決起集会・人と旗の波街頭啓発運動

市内で発生した飲酒運転による歩行者死亡事故から1年が経過した平成30年11月27日(火)、総合体育館に登別市連合町内会や登別中央飲食店組合、登別市老人クラブ連合会の会員など、約100人が集まり、『飲酒運転根絶決起集会』(登別市・登別市交通安全協会主催)を行いました。  
決起集会では、札幌方面室蘭警察署長から、管内における飲酒運転の摘発数が平成29年の同時期と比べて増加し、依然として飲酒運転が後を断たない現状を聞いた参加者。今一度、市民が一体となって飲酒運転や交通死亡事故をなくしようという交通安全スローガンを全員で唱和し、安全で住みやすい地域づくりへの思いを一つにしていきました。  
決起集会後には、死亡事故現場付近に移動し、『人と旗の波街頭啓発運動』を行った参加者は、交通事故による犠牲者をこれ以上増やさないという強い決意のもと、通り過ぎる運転手に黄色い旗を振り、交通安全を呼びかけました。